

2022年度 事業報告書

特定非営利活動法人 すまいるセンター

I 事業期間

2022年1月1日～2022年12月31日

II 事業の成果

【良かったこと】

- ・ SNSの参加者が増えてきたこと
(すまいるセンター177件 みんなのマーケット269件 泉北スタイル2606件) 2022年度
- ・ 堺市担い手登録型通所サービス“Smileすまいる”がようやくスタート出来たこと
- ・ 西原公園でのPARK-PFI事業の話合いが進んできたこと
- ・ コロナ禍の影響で下半期の事業が少しずつ復活してきたこと

【反省点】

- ・ コロナ禍の影響で上半期の事業が開催出来なかったこと

III 事業の実施状況

1. 市民を対象とした福祉及び介護に関する相談業務

事業収入0円 事業支出0円 事業収支0円

○事業の実施

福祉及び介護に関する相談業務は、行政の地域包括支援センターが窓口となっており、また南区役所の委託事業のボランティア相談業務が無くなったことから、平成22年3月末をもって相談業務を一時中止しています。

○事業の成果と課題

槇塚台・高倉台近隣センターでの取り組みで、地域包括支援センターなどと情報交換に努めながら総合的な地域包括ケアシステムの構築を目指します。

2. 趣味のセミナーやまちづくりに関する勉強会など

事業収入334,740円 事業支出183,399円 事業収支151,341円

○事業の実績

・パソコン教室

事業収入108,000円 事業支出54,000円 事業収支54,000円

平日水金曜日の10時～12時の間で主に高齢者向けのパソコン教室をおこないました。

セッション108 (H28年391 H29年259 H30年171 R1年189 R2年113 R3年102)

・すまいるセミナーなど

事業収入112,898円 事業支出44,302円 事業収支68,596円

収入 (H29年217,250円 H30年210,850円 R1年179,650円 R2年40,300円 R3年2,100円)

“すまいるフォトサークル” “すまいるウォーキング倶楽部” “すまいるセミナー” “まちライブラリー”
 “ノルディックウォーキングスクール” “健康麻雀倶楽部” “Smile すまいる” など 計56回を開催しました
 (H28年度46回 H29年度62回 H30年61回 R1年90回 R2年39回 R3年18回)

● “すまいるフォトサークル”【すまいるフォト】と【あかさか写楽】の活動報告

①すまいるフォト

年間通じてコロナ対策・三密対策から座学を避けて、下記の通りの教材作成のため担当講師陣の撮影と勉強会。主に、メール添付作品送受信による毎月の講習会(講習・勉強会を世話役間で兼ねてまいりました) 延べ講師参加者数68名。(講習・勉強会交流は引き続き実施してまいります)

開講中の春夏秋冬写真講座は、PCによるメール添付方式で4名の方が参加されています。

(夏5月・秋8月・冬11月の作品講習は終了しました)

②あかさか写楽

年間の赤坂台自治会館での座学講座はコロナ対策・三密対策で休講としました。

なお恒例 7/30土曜日から8/27まで赤坂台【農家の台所】で作品展の開催を行い、作品選考は会員とお世話役で話し合いの上決定しました。

なお、一か月間にわたる長期間の作品展1回で延べ見学・参加者約60名

○新年度の展開

すまいる写真講座 2023 年要綱

ワクチン接種5回目の社会を鑑み、二つのフォト講座を2023年度は引き続きコロナ対策・三密を避けて、下記のPC 双方向方式要領で行いますので、お気軽に参加してください。

基本としまして、すまいるセンター年会費千円をお支払ください。

イ、すまいるフォト

会員は作品講習経費といたしまして、春夏秋冬の年4回分(一回3作品講習)で3千円を事務局へお支払ください。

注釈・先着5名様とさせていただきます。また、2023年度は会員以外の方にも門戸を開きます。

なお、プロ写真家の指導を仰いでいますので、経費含めて1万円・年4回分(一回3作品講習)とさせていただきます。若干名。

- ① すまいるセンター窓口への作品提出はありません。PC 写真作品添付での提出になります。
- ② 提出は、お一人さま3点。自由テーマ作品。
- ③ その作品の好きな点など。その他、ご希望がありましたら、送付時にご記入ください。

ロ、すまいる・あかさか写楽

年会費千円お支払い前提で、別途経費のご案内となります。

ハ、一連の流れ

- すまいるフォトは、春夏秋冬の季節に、ご自宅PCより写真を添付で送信していただきます。一約ひと月以内で、お世話役とプロ写真家お二人の講習とともに作品が返信されてきます。年四回の具体的講習・月は「夏5月・秋8月・冬11月・春2月各20日提出締め切り」となります。作品送付宛先名は、お申込みいただきましたら、事務局よりご案内させていただきます。
*お世話役・久家氏、大澤氏、吉本氏、鹿児島氏 講習窓口・久家氏、安積氏、塗田氏
- すまいる・あかさか写楽では、今夏も恒例の赤坂台(農家の台所)で、約一か月強の作品展を開催予定。お気軽にご参加ください。
*お世話役・志摩氏、海野氏 *事務局・安積氏

● “すまいるウォーキング倶楽部 ”

- ① 1月～4月は、コロナ禍の影響も考慮し開催自粛
- ② 05/17 浜寺公園 ～ 大鳥神社 ウォーク

- | | | | |
|---|-------|-----------------------------|-----|
| ③ | 06/14 | 白鷺公園 ～ 菰池 ～ 土塔 ～ 水賀池 ウォーク | 13名 |
| ④ | 07/05 | 金剛駅 ～ 寺ヶ池 ～ 錦織公園 ～ 滝谷駅 ウォーク | 4名 |
| ⑤ | 09/21 | 旧堺市街地（南宗寺、山口家住宅、妙国寺等）ウォーク | 14名 |
| ⑥ | 10/18 | 古市古墳群（応神天皇陵他13古墳めぐり）ウォーク | 10名 |
| ⑦ | 11/15 | 観心寺 ～ 延命寺（河内長野市）ウォーク | 14名 |
| ⑧ | 12/13 | 奈良斑鳩三塔めぐり（法隆寺、法起寺、法輪寺）ウォーク | 13名 |

○事業の成果と今後の方向

感染防御の行動とウイズコロナ下での容認行動とを繰り返しながらの1年間でしたが、まだまだ倶楽部員全員で集まっての自由に羽ばたける企画には至らない状況の中で、上記の行事7回のウォーキングを実施、参加率ではまだまだ満足出来ないものの、参加頂いた皆様にはまずまず満足頂いた倶楽部運営が出来たかと思えます。

倶楽部発足からは多少の会員の入れ替わりもあり現在の会員数25名となりました。月々の行事案内と実施後の報告は、会員全員へのメール配信と、すまいるセンターホームページでの案内が、事務局のお陰で定着して来ました。

倶楽部の最大の目的は、「ウォーキングによる脚力強化」ですが、我々の年代層では、それ以上に大切なのは、高齢者健康づくりアイテムの「あ・し・た」行動、所謂→「あ：歩く、し：喋る、た：食べる」の機会提供です。

会員の皆様の体力の強弱が永遠の課題ですが、この3つの行動アイテムをより多く作れるような企画に出来ればと思っています。人生100年時代、免許証は返納できても、自身の人生は自分で管理するしかありません。少なくとも現役世代への「老害」とならない為にも、「ウォーキング」と言う集まりを通じて、残された人生の「生き甲斐の場」となる活動として行きたいと思っています。

●すまいるセミナー

収入：参加費 ¥42,000 支出：講師料・材料費・お茶代¥38,302 収支：¥3,698

会員さんから今年は開催して欲しいと声があり、「折り紙教室」を定期的で開催しました。

- | | | | | |
|---|-------|---------------|----|--------|
| ① | 1/20 | 「干支の折り紙教室」 | 8名 | |
| ② | 5/20 | 「干支の折り紙教室」 | 5名 | |
| ③ | 7/14 | 「モビールの折り紙」 | 7名 | |
| ④ | 9/8 | 「ブローチの折り紙」 | 7名 | |
| ⑤ | 11/10 | 「クリスマス飾りの折り紙」 | 6名 | |
| ⑥ | 12/8 | 「干支の折り紙教室」 | 7名 | 合計 40名 |

●まちライブラリー

収入：古本市売り上げ ¥7,100 支出：新刊購入代金 ¥3,913 収支：¥3,187

○事業の成果

図書館で予約してもすぐには読めない話題の本を、古本市の売上金で購入して、「すまいる通信」で新刊本として紹介。関連したテーマや著者への関心が高まり、読書の幅が広がったという声もありました。これからもライブラリーの充実を図るために、本の寄贈を呼びかけて引き続き古本市を開催していきたい。

○事業の提案

「まちライブラリー@すまいる」をもっと知っていただくために、地域のイベントに参加。お出かけ「本の交換会」を開催することで、本を通じて地域の活性化に貢献したい。

●ノルディックウォーキングスクール

- ① 1月12日 コロナ禍で中止

②	2月9日	コロナ禍で中止	
③	3月20日	西原公園～天高大神稲荷～荒山公園梅林～西原公園	14名
④	4月10日	春の遠足 和泉中央～和泉リサイクル公園 チューリップ	14名
⑤	5月15日	和田川沿～桃山台スポーツ公園～西原公園	12名
⑥	6月12日	西原公園～原山台～庭代台公園 あじさい	7名
⑦	7月10日	西原公園～西区稲葉蓮池	8名
⑧	8月21日	すまいるセンター周辺 散策 (熱中症警報発令の為)	3名
⑨	9月18日	台風接近の為中止	
⑩	10月18日	秋の遠足 和泉中央～和泉リサイクル公園 コスモス	10名
⑪	11月12日	荒天の為中止 (雨)	
⑫	12月11日	冬の遠足 すまいるセンター～櫻井神社～鉢ヶ峯公園墓地 ～コスモス館～ハーベストの丘	16名
			延べ参加人数84名

○事業の成果と課題

7年目の「ノルディックウォーキングスクール」。

治まる気配のないCOVID-19感染症。それに加えての異常気象により今年も行きたいところに行けない。会いたい人に会えない、そんな1年でした。自粛生活で一番心配なのは運動不足です。いったん落ちた筋肉や骨密度は中々元に戻りません。サルコペニア・フレイルになってしまうのを一番憂慮します。又、精神面でも「引きこもりうつ」や認知症などを無視できません。広々とした公園に緑道が整備された泉北ニュータウンの恵まれた環境を最大限に生かし、感染予防に最大限注意を払いながら、今後も行動制限のない限り毎月事業を行う予定です。初めて参加される方に基礎からノルディックウォーキングを正しく学んで頂くために当日 朝8時～10時「初めての方練習会」を始めました。又、体力による別コース選択制も試してみました。令和5年もすまいるセンターのスタッフの皆さんや堺市鍼灸師会の会員、大阪市在住の講師の方々など多くの方々のお世話になりながらスクールを実施したいと思っています。

●すまいる健康麻雀 (初心者用)

①	5月	2回	場所決め・親決め	ゲーム	11名
②	6月	3回	場所決め・親決め	ゲーム	17名
③	7月	2回	場所決め・親決め	ゲーム	8名
④	8月	3回	場所決め・親決め	ゲーム	11名
⑤	9月	3回	場所決め・親決め	ゲーム	12名
⑥	10月	3回	場所決め・親決め	ゲーム	21名
⑦	11月	1回	場所決め・親決め	ゲーム	7名
⑧	12月	3回	場所決め・親決め	ゲーム	20名

延べ参加人数 115名

○事業の成果と課題

コロナ禍の中、会員からの要望で健康麻雀を再会しました。感染予防を万全にして、ゲーム後は点棒や牌 その他の道具も全て消毒し、大声は出さず、それでも楽しみたいと新会員も4名増えました。第四水曜日、第一・第三木曜日 (午後1:30～4:30) に開いていました。会員相互の親睦と健康維持が第一の目的なのですが予期せぬ邪魔者がいつまで世界に居座り、晴ればれと楽しむのは暫くお預けですが、負けません! 国は、マスク外す方向に行こうとしていますが、例えそうなくても、すまいるセンターでの健康麻雀は、外すことはないです。2023年度も大いに楽しみましょう。

参加費：6月からはチケット制を導入しました

5/19 200円×6名 = 1200円

6月 チケット代金 14,000円

8月 チケット代金 2,000円

9月 チケット代金 4,000円

11月 チケット代金 8,000円

12月 チケット代金 4,000円 合計 33,200円

●堺市担い手登録型通所サービス「Smile すまいる」

8/30（火）から堺市担い手登録型通所サービス「Smile すまいる」がスタートしました。

介護予防と自立した日常生活支援を目的として、「健康体操」「脳トレ」「食生活改善」で生き生き健康長寿を目指します。

対象者は要支援1&2、対象外の方は実費にてご参加頂いてます。少しずつ参加者が増えつつあります。

① 8/30 6名

② 9/13 8名

③ 9/27 4名

④ 10/4 5名

⑤ 10/2 6名

⑥ 11/8 4名

⑦ 11/22 9名

⑧ 11/29 3名

⑨ 12/6 5名

⑩ 12/20 8名

延べ参加人数 58名

○今後の課題

1) 新規参加者の拡充する

2) 運営スタッフが少ないのでスタッフの負担が大きいので新規の運営スタッフを増やすことが当面の課題。

○事業収支

事業収入 参加費（54,200円）堺市からの介護報酬（10,542円）= 64,742円

事業支出 お弁当代 42,882円

事業収支 21,860円

3、必要な調査研究、情報の収集及び提供事業

事業収入0円 事業支出0円 事業収支0円

○事業の実績 下記の事業に参加・協力をおこないました。

01/10 泉北のみどりを守る会

02/09 泉北リノベーション協議会

01/20 1月度定例会

02/13 第19回 総会 役員のみ

01/20 みどりのつどい実行委員会

02/19 御池台リビングラボ 発表会

01/31 泉北のみどりを守る会

02/21 泉北のみどりを守る会

02/08 高倉台モデル事業るぴなす

02/22 西原公園PARK-PFI事業

03/07 泉北のみどりを守る会	08/18 8月度定例会
03/17 3月度定例会	08/23 西原公園PARK-PFI事業
03/28 泉北のみどりを守る会	08/29 泉北のみどりを守る会
03/29 みどりのつどい実行委員会	08/31 まち美化プログラム
04/05 高倉台モデル事業るびなす	09/07 ちょっくらわくわく祭り実行委員会
04/16 高倉台イースターイベント	09/13 高倉台モデル事業るびなす
04/21 4月度定例会	09/16 9月度定例会
04/25 泉北のみどりを守る会	09/20 槇塚台泉北ほっとけない推進会議
04/26 みどりのつどい実行委員会	09/29 まち美化プログラム
04/27 まち美化プログラム	10/03 泉北のみどりを守る会
05/14 ミニみどりのつどい 開催日	10/11 西原公園PARK-PFI事業
05/17 槇塚台泉北ほっとけない推進会議	10/18 高倉台モデル事業るびなす
05/19 5月度定例会	10/19 10月度定例会
05/25 まち美化プログラム	10/19 光明池まつり実行委員会
05/30 泉北のみどりを守る会	10/26 ちょっくらわくわく祭り実行委員会
05/31 西原公園PARK-PFI事業	10/29 光明池まつり 開催日
06/15 6月度定例会	10/29 高倉ハロウィンイベント 開催日
06/19 泉北のみどりを守る会 緑道セミナー	10/29 槇塚ハロウィンイベント 開催日
06/20 ちょっくらわくわく祭り実行委員会	10/30 泉北のみどりを守る会 緑道セミナー
06/21 高倉台モデル事業るびなす	10/31 泉北のみどりを守る会
06/27 泉北のみどりを守る会	11/15 西原公園PARK-PFI事業
06/29 まち美化プログラム	11/15 槇塚台泉北ほっとけない推進会議
07/07 西原公園PARK-PFI事業	11/17 11月度定例会
07/08 みどりのつどい反省会	11/19 ちょっくらわくわく祭り 開催日
07/19 槇塚台泉北ほっとけない推進会議	12/05 泉北のみどりを守る会
07/20 7月度定例会	12/06 槇塚台小学校 空き家勉強会
07/21 光明池まつり実行委員会	12/06 ちょっくらわくわく祭り 反省会
07/27 まち美化プログラム	12/13 高倉台モデル事業るびなす
07/28 ちょっくらわくわく祭り実行委員会	12/15 12月度定例会
08/01 泉北のみどりを守る会	12/16 西原公園PARK-PFI事業
08/16 高倉台モデル事業るびなす	

- | | | |
|---|-------------------------------------|-----------------------------|
| ① | 光明池まつりへの参加 | (光明池まつり実行委員会・美木多校区まちづくり協議会) |
| ② | ちょっくらくわくまつりへの参加 | (ちょくらくわくまつり実行委員会) |
| ③ | みどりのつどいへの参加 | (みどりのつどい実行委員会) |
| ④ | 堺市まち美化プログラムの実施 | (堺市南区との協同) |
| ⑤ | 槇塚台モデル事業運営会議 | (国土交通省モデル事業) |
| ⑥ | 高倉台モデル事業 | (堺市公募提案型協働推進事業) |
| ⑦ | 泉北NTリノベーション協議会 | (堺市ニュータウン地域再生室) |
| ⑧ | 御池台空き家再生プロジェクト | (大阪市立大学 御池台自治連合会) |
| ⑨ | 一般財団法人泉北のみどりを守る会 | (泉北コミュニティ) |
| ⑩ | 槇塚台小学校 総合学習支援授業 槇塚台レストランでの食育&空き家勉強会 | (槇塚台小学校) |
| ⑪ | 西原公園でのPARK-PFI事業 | (堺市、ダイワリース、桃山台校区連合自治会) |

○事業の成果と課題

コロナ禍でなかなか開催出来ていなかった事業が少しずつ復活してきました、昨年にひき続き、行政や各種団体の方々と様々な事業や調査研究を行なうことができました。皆様のおかげを持ちまして、多彩な事業を実施しております。また、西原公園でのPARK-PFI事業では具体的な話し合いが進んでいます。今後とも泉北ニュータウンの活性化となるような事業に取り組んで参ります。

4、会報及び出版物の発行

事業収入0円 事業支出76,350円 事業収支△76,350円

○事業の実績

会員向けの会報「すまいる通信」を1月・4月・7月・10月と発行しました。

毎月会員向けに各種団体のイベント案内やセミナーの案内を配信しました。

ホームページやメーリングリストを配信して、会員向けに情報の発信をおこないました。

印刷を白黒からカラー印刷にしましたので大変見やすくなりました

○事業の成果と課題

すまいるセンターのホームページをリニューアルしました。スッキリと見やすくなりました。

すまいる通信をカラー印刷に変更しましたので、ずいぶん見やすくなりました。また送付方法を郵送を辞めてメール配信に変更したのですが、まだまだメール配信が浸透しておりませんので今後再検討して参ります。

5、地域交流促進として行なう喫茶コーナーの設置（売上明細は別紙）

①喫茶コーナーの実績

月曜～土曜日（日・祝を除く）の朝8時～16時まで喫茶コーナーの運営を行ないました。

事業収入 398,185円（H29年684,130 H30年671,510 R1年634,941 R2年482,605円 R3年393,025円）

事業支出 121,640円（人件費は除く）

事業収支 276,495円

②販売コーナーの実績

参加団体の手作りの商品や障害者の方が作った煎餅、市民菜園で採れた野菜の販売などを行いました。

事業収入 22,760円（H29年114,308円 H30年139,440円 R1年99,080円 R2年66,480円 R3年66,130円）

事業支出 17,940円

事業収支 4,820円

③印刷機

地域の活動団体向けに印刷機を活用した、活動支援を行いました。

事業収入 2,560円（H29年65,751円 H30年31,429円 R1年34,964円 R2年14,657円 R3年9,655円）

事業支出 158,400円（リース費 17,895円/月 複合機）

事業収支 △155,840円

④レンタルルーム

すまいるセンターのスペースを会議やセミナーなどに有料で利用出来るようになりました

会員さんは1時間500円で会員以外のかたは1時間1,000円となっております

事業収入 228,500円（R1年233,400円 R2年150,000円 R3年185,750円）

事業支出 0円

事業収支 228,500円

○事業の成果と課題

コロナ禍の影響で、喫茶コーナーと印刷機の収入が落ち込みました。

輪転機の利用者が減ってきたので輪転機の利用を廃止し印刷機のみとしました。

6、住環境整備のための事業

①事業名：泉北ほっとけないネットワーク

国土交通省「高齢者住居等安定化推進事業」

事業予算：13,000,000円

協力団体：大阪市立大学、大阪府立大学、大阪経済大学、帝塚山学院大学、桃山学院教育大学、
槇塚台校区連合自治会、NPO法人槇塚台助け合いネットワーク、NPO法人ASUの会
大阪府住宅まちづくり部、堺市ニュータウン地域再生室、堺市高齢施策課
（社福）美木多園、愛のケア工房はるかなど

○事業の成果と課題

コロナ禍の影響で視察の受け入れはほとんどありませんでした。

②事業名：泉北NTリノベーション協議会

堺市ニュータウン地域再生室

実施場所：泉北ニュータウン周辺

事業予算：0円（参画のみで別会計）

協力団体：大阪市立大学、堺市、大阪府不動産コンサルティング協会など

○事業の成果と課題

コロナ禍の影響で空き家の見学ツアーは中止、御池台の活動もなかなか進みませんでした。

担当の森先生が退職されたので、今後の継続が難しくなりました。

事業の対象者：正会員、地域の方

7、安全安心に関する事業

① 桃小キッズメールサービス

事業予算：0円

桃小キッズメールサービスは、桃山台小学校PTAが主体となり、NPO法人すまいるセンターは単なる情報配信提供協力者として、WEB上の管理権限者のみの協力となりました。現在小学校内のインフルエンザでの学級閉鎖などの情報配信を保護者向けに行っております。

② 桃山台校区まちづくり協議会への参画

事業予算：0円（桃山台校区まちづくり協議会で別会計）

→堺市の予算編成で、まちづくり協議会の事業が廃止、今後は校区自治連合会にて引き継ぐこととなりました。

③ 榎美木多駅前環境美化活動

事業収支 事業収入0円 事業支出5,180円 事業収支△5,180円

この事業は花を通して、子供を主体とした住みよい「まちづくり」を目標にしています。

子供たちには花を育てることで生命の尊さを知ってもらい、また、地域の方々と協力して
榎・美木多駅前の花壇に季節の花を植えて駅前の美化に協力をしています。

桃山台小学校の生徒の、種から花を育てる授業の見守りも大切な活動として行っています。

ただ、今年度は新型コロナにより桃山台小学校の生徒との交流を休止中です。

主な活動

①	1/12	すまいるセンター	ミーティング	6名
②	2/02	すまいるセンター	ミーティング	8名
③	3/02	すまいるセンター	ミーティング	7名
④	4/06	榎・美木多駅前	花の撤去と施肥	8名
⑤	4/08	榎・美木多駅前	花の植付	15名
⑥	5/11	すまいるセンター	ミーティング	8名
⑦	6/01	榎・美木多駅前	花の撤去と施肥	7名
⑧	6/03	榎・美木多駅前	花の植付	11名
⑨	7/06	すまいるセンター	ミーティング	7名
⑩	8/03	すまいるセンター	ミーティング	7名
⑪	9/07	榎・美木多駅前	花の撤去と施肥	7名
⑫	9/09	榎・美木多駅前	花の植付	8名
⑬	10/05	すまいるセンター	ミーティング	8名
⑭	11/02	すまいるセンター	ミーティング	7名
⑮	11/08	新花壇用球根の準備		7名
⑯	12/07	榎・美木多駅前	花の撤去と施肥	11名
⑰	12/09	榎・美木多駅前	花の植付	13名
			延べ参加人数	145名

○事業の成果と課題

駅前のロータリー整備工事による新設花壇への対応

- ・桃山台小学校の生徒との交流の再開
- ・ガーデニング、メンバーの高齢化、新規の募集、募集方法

8、コミュニティセンターなどの建物管理や運営に関する事業

①事務局ビルの建物管理の委託

事業予算：3,600,000円

すまいるセンターが事務所を構えるビルの建物管理を受託、賃料や共益費の徴収、清掃業務、簡易的な修繕業務、花壇の環境美化などおこないました。

9、障害者の自立支援に関する事業

①障がい者団体の授産製品販売支援

事業予算：0円

実施場所：すまいるセンター喫茶コーナー、高倉台みんなのマーケット

事業概要：授産製品の販売支援をおこないました。

依頼施設：せんぼく障がい者作業所など

②ちよっくらわくわくまつり実行委員会

実施場所：ビックバン前広場

事業予算：0円（ちよっくらわくわくまつり実行委員会で別会計）

事業概要：大阪府社会福祉協議会の主催による“ともに生きる障害者展”（ビックアイにて開催）

協働しながら障がい者理解の促進や授産製品販売支援のイベントを開催、本年度からステージは泉ヶ丘バンドスタンドが担当

③ 高倉台モデル事業

事業予算：0円（H29年度から社会福祉法人ライフサポートセンターに移管）

実施場所：高倉台近隣センター

協力団体：（社福）ライフサポート協会、堺市市場連合会、高倉台校区福祉委員
堺市健康福祉総務課、堺市社会福祉協議会、地域包括センター

事業概要：休止中のミニスーパーを障がい者団体さん等と連携し復活させました。地域と連携しながら総合的な地域包括ケアシステムの拠点となるよう展開してまいります。

○事業の成果と課題

高倉台のモデル事業では堺東高校の学生さんたちが、積極的に関わってくれるようになってきたので、大変盛り上がってきており、10月のハロウィンイベントでも過去最多の子どもたちが参加してくれました。また、ちよっくらわくわくまつりでは、泉ヶ丘バンドスタンドの音楽イベントも同時開催されることとなり、こちらも大変盛りあがって来ました。

IV 事業全体の評価と成果

2022年度 正会員数136名（H29年187名 H30年181名 R1年167名 R2年162名 R3年134名）

皆さまのご協力のおかげを持ちまして、すまいるセンターも設立から20周年を迎えることとなりました。これも皆さまによる御支援の賜物と深く御礼を申し上げます。

社会的にも「コロナとの共存」がさまざまに模索される中で、昨年度のすまいるセンターでの事業でも、光明池駅前での「光明池まつり」、泉ヶ丘駅前での障がい者支援の「ちよっくらわくわく祭り」、高倉台近隣センター&槇塚台近隣センターでのハロウィンイベントなどが3年振りに開催され、ようやく子どもたちの笑顔が戻ってまいりました。また、新たにコロナ化における高齢者支援事業として、全国的にもなかなか進んでいない介護予防の分野での新規事業を、昨年8月から認知症予防と健康体操&食生活の改善の3つをはかる堺市担い手登録型通所サービス「Smileすまいる」もスタートしました。また、槇塚台小学校での総合学習支援授業では、槇塚台レストランでの子どもたちと一緒に高齢者向けのメニュー開発や、大阪府府住宅の空き家のリノベーションに関する出前授業などが評価され、堺市教育委員会でPTA&学校関係者による堺市全体での勉強会にて、槇塚台小学校の先進的な事例が発表されることとなりました。

20周年目の節目となる本年は、物価の急激な高騰や先の見えないコロナ禍などの多くの社会課題に加え、泉北ニュータウンにおける少子高齢化や空き家の増加など、今後も皆さまのご協力を得ながら行政・大学・地元企業等と連携し、泉北ニュータウン並びに堺市南区全体が活性化出来るように、今後も様々な活動を行ってまいりますので更なるご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。